

南島原市を応援してください!



ふるさと納税とは

出身地や応援したいまちなど、地方自治体への寄附制度のこと。

ふるさと納税をすると、所得税と住民税で一定の軽減を受けることができ、さらに南島原市は、寄附のお礼に市特産品“おいしい南島原”を贈呈しています。

ふるさと納税について詳しくはこちらから

ふるさと南島原

検索



南島原市ふるさと応援寄附係 TEL0957-73-6631



南島原市企画振興部商工観光課

TEL 0957-73-6632

(一社)南島原ひまわり観光協会

TEL 0957-65-6333

いざ、西洋文化織りなす南島原の歴史へとタイムトリップしよう。

とりつぶ 南島原市

世界に開かれた、南島原の光と影。



豊かな自然、史跡、 西洋文化が交錯するまち。

室町時代末期、南蛮船が口之津港に来航し西洋文化が華開き、今もキリシタン関係遺跡が数多く点在するまち、南島原市。このまちの温暖な気候と、肥沃な土壤から生産される農産物や有明海、橘湾の潮流で育まれた海産物は、四季折々に豊富な食材を提供しています。

全国第2位の生産高を誇る島原手延そうめんは、市を代表する産業としても有名で、まさに「食の宝庫」ともいえるまちです。



CONTENTS

南島原市マップ	3	ようこそ!九州オルレへ	25
歴史をたどる南島原	5	おいしい南島原	27
南島原から世界遺産を	13	イベントナビ	31
南島原を楽しもう!	15	交通ガイド	33



歴史をたどる南島原



世界に開かれた、 南島原の光と影。

かつて島原半島で栄華を誇った有馬。

戦国時代、独自にヨーロッパと交易を行いながら栄え、
ローマ教皇への謁見まで果たした国が、3万7千人の悲劇、
島原・天草一揆へと至った歴史をたどる。



南島原 キリストン歴史年表

1563年 イエズス会宣教師の来航

有馬義貞に招かれたイエズス会の宣教師ルイス・デ・アルメイダが口之津港に来航し、島原半島におけるキリスト教の布教活動が始まる。また、その4年後の1567年には、ポルトガル船3隻が口之津港へ入港し、南蛮貿易も盛んに行われた。現在は、港近くに「南蛮船来航の地」として史跡が残されている。

長崎県指定史跡
南蛮船来航の地

南島原市口之津町内
(開田公園内)

MAP A-4 1



1582年 天正遣欧少年使節の派遣

九州のキリストン大名、
有馬晴信・大友宗麟・
大村純忠の名代として、4名の少年を中心とした使節団がローマへ派遣される。



全国の動き 1587年 バテレン追放令

豊臣秀吉がキリスト教宣教師に対し、国外退去を命じる。キリシタン弾圧の最初のきっかけとなる。

1612年 有馬氏の没落

有馬晴信が幕府役人による詐欺にあい、徳川家康から「旧領回復を画策した」と、とがめられ失脚する。

全国の動き 1612年 慶長の禁教令

徳川家康は直轄地に対して教会の破壊と布教の禁止を命じた禁教令を布告する。諸大名についても「国々御法度」として受け止め同様の施策を行った。

1637年 島原・天草一揆

天草四郎時貞を一揆軍の総大将として37,000人が決起する。江戸時代初期に起こった日本の歴史上最大規模の一揆であり、島原・天草一揆、島原・天草の乱とも呼ばれた。

全国の動き 1639年 鎖国の完成

江戸幕府は島原・天草一揆以降、キリスト教は幕府を搖るが元凶と考え、新たな布教活動が今後一切行われることのないよう、ポルトガル船を入港禁止し、日本人の出入国及び貿易を管理・統制・制限した。



長崎と天草地方の
潜伏キリシタン関連遺産 構成資産
国指定史跡

原城跡

南島原市南有馬町乙 MAP C-5 2

原城は、戦国時代の有馬氏の重要な城であり島原・天草一揆の舞台となった城である。1637年、年貢を納めきれなかった口之津の庄屋の妊婦が代官によって殺されたことをきっかけに、島原半島と天草の領民たちは次々と蜂起する。彼らの総大将となったのは、宣教師の予言にある「天童」であるとキリストに信じられた、わずか16歳の少年、天草四郎であった。幕府ははじめ、これをただの百姓一揆にすぎないと見ていたが、かつて有馬氏や小西氏などキリスト教大名の家臣であった帰農武士たちが指揮する一揆勢は、本格的に武装・組織化されており、事態は深刻になっていった。



原城跡からの出土品



原城本丸跡は桜の名所として知られる



権台跡から
天草丸を望む
天草四郎像

領民はかつて武士であった指導者たちによって武装・組織化され、単なる百姓一揆を超えた本格的な戦いへと発展。島原半島では松倉氏の居城・島原城が、そして天草では富岡城が、蜂起した領民たちによって攻囲された。だが、島原城も富岡城もなかなか陥落せず、天草の一揆勢は海を渡り、島原半島の一揆勢と合流する。その数はおよそ3万7千人。彼らは戦力となる男だけでなく、女子供までを含む大集団のまま原城に立て籠もった。



島原陣図屏風・戦闘図(秋月郷土館蔵)

幕府は深刻化する事態を重く見て九州の諸大名にこれを鎮圧するよう呼びかけ、島原半島に集結した兵は、最終的には12万余という大軍に膨れ上がった。

幕府軍は原城を取り囲み、食料を断ち切る兵糧攻めを行いながら、ついに1638年4月12日、弾薬も食料も尽きた一揆勢に対し総攻撃を行い原城は一日で陥落。

徹底的に破壊、殺害され、天草四郎はじめ、籠城していた領民ほぼ全員が命を落とした。この一揆をきっかけに1639年、幕府がポルトガル船の入港を禁止すると、日本は長い鎖国の時代へと突入する。

国指定史跡

日野江城跡

南島原市北有馬町戊 2444 **MAP D-3** 3

戦国時代のキリスト教大名であった有馬晴信の居城跡で、豊臣秀吉との関係を語る金箔瓦や、貿易の足跡を確認できる陶磁器などが数多く出土された。

1590年10月12日付けイエズス会の日本年報において、帰国した天正遣欧少年使節や、パリニャーノたちを日野江城に迎え入れたときの城内の様子を、宣教師ルイス・フロイスはこう書き記している。

「この建物の美しく雅やかなたたずまいを一同は気に入った。大小の部屋はすべて黄金の品や典雅で華麗な絵画で飾られていた。この屋敷は最近、有馬晴信の手で建てられ、見事な出来ばえとなつた城郭のなかにある。その城郭を見たポルトガル人たちは、日本にこれほど壮麗な建造物があるなど考えても見なかつた。」また、1998～1999年の発掘調査では破壊した仏塔を利用した階段構造や切石技術を使った独創的な石垣が発見された。



上空から見た日野江城跡



国指定史跡

吉利支丹墓碑

南島原市西有家町須川 **MAP E-4** 4

吉利支丹墓碑は、半円柱蓋石型（カマボコ型）と呼ばれる均整がとれた美しい形をしたキリスト教墓碑。この墓碑の特徴は、十字紋と碑文を持つ点にある。ローマ字による碑文としては日本最古のものであり、西暦年（1610年）と元号年（慶長15年）の両方が併記されたものとしても日本最古のもので、昭和4年に地中から発見された。



有馬氏の没落とキリスト教弾圧

豊臣秀吉の九州平定以降、有馬晴信は安定を得て栄華を極めた。しかし1609年、晴信の朱印船とポルトガル船との間で殺傷事件が発生し、イエズス会との関係が悪化。これに加えて幕府の役人による詐欺にあい、晴信は徳川家康から「旧領回復を策した」ととがめられ、甲斐の国へと流され死罪を申し付けられる。そしてキリスト教を危険視した家康は慶長の禁教令を発布。全国的にキリスト教弾圧は本格化した。

その後、島原半島は松倉重政によって治められることになったが、重政は日野江城に代わる島原城の築城を開始し、領民に多大な税と労働を課した。ここに幕府からの命であるキリスト教弾圧も加わり民衆の不満は増大し、後の島原・天草一揆の悲劇へと繋がるのである。



拷問が行われた雲仙地獄



日野江城内の石塔



出土した中国の陶磁器



有馬キリシタン 遺産記念館

南島原市南有馬町乙1395 **MAP C-4 5**

TEL 0957-85-3217 Pあり

営 9:00~18:00 休 木曜日・年末年始(12/29~1/3)

¥ 大人:300円 高校生:200円 小・中学生:150円

※団体割引等あり

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の構成資産である『原城跡』と関連史跡である『日野江城跡』、同時に信仰を支えた教育機関『有馬のセミナリヨ』などを紹介しており、長崎におけるキリスト教の伝来と繁栄、激しい弾圧、キリシタンの潜伏から復活など一連の歴史を学ぶことができる。



潜伏キリシタンと幕末の信徒発見

島原・天草一揆以降、領民は必ずどこかの寺院の檀家になると
いう寺請制度も始まり、それぞれの村では定期的に絵踏みが行われ、キリスト教禁制の高札が設けられるなど、生活の隅々まで徹底した取り締まりが全国的に行われていた。その一方で、ごく一部の地域ではひそかに信仰が継承されていた。

そして時代は幕末まで下り、日仏修好通商条約が結ばれると長崎にはフランス人が居住するようになり、1865年にフランス人のための大浦天主堂が建立される。

完成から一ヶ月後、歴史的な瞬間が訪れた。浦上の潜伏キリシタン15人がやってきたのだ。厳しい禁教令と宣教師がいないという状況が250年間も続いたにもかかわらず、信仰が受け継がれていたことが明らかになったのだった。



大浦天主堂



南島原ガイドの会 有馬の郷

有馬の郷は、「史跡ガイド」や「まち歩きガイド」によるご案内を行っております。歴史に詳しい方も少し苦手な方もお客様のご要望に応じて、わかりやすくご案内いたします。



観光ガイドが 案内するオススメコース

●歴史遺産コース(約120分)

南島原市で起こったキリスト教の伝来から繁栄・弾圧のストーリーについて、関連史跡を巡りながら、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産としての価値をご説明します。

**有馬キリシタン
遺産記念館
(30分)**

**日野江城跡
(30分)**

**原城跡
(40分)**



●原城跡コース(約60分)

島原・天草一揆終焉の地であり、世界遺産の構成資産でもある原城跡で、お城の造りや一揆の攻防、お城の破壊の様子などを詳しくご案内します。

骨かみ地蔵

大手門跡

拵形虎口

四郎家

一揆の攻防

天草四郎の墓

池尻口門跡



◎この他にも各種ガイドコースがございます。料金など詳しくは南島原ひまわり観光協会HPをご覧ください。
ご利用の際は前日までにお申込みください。

お問い合わせ
お申し込みは

(一社)南島原ひまわり観光協会 有馬の郷事務局
TEL 0957-65-6333

南島原ひまわり観光協会

南島原から世界遺産を



世界遺産候補「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産
この2つの史跡は、長崎県のキリシタン史の光と影の「証人」であり、

世界遺産とは

地球の生成と人類の歴史によって生み出され、過去から現在へと引き継がれてきたかけがえのない宝物です。現在を生きる世界中の人びとが過去から引継ぎ、未来へと伝えていかなければならない人類共通の遺産です。

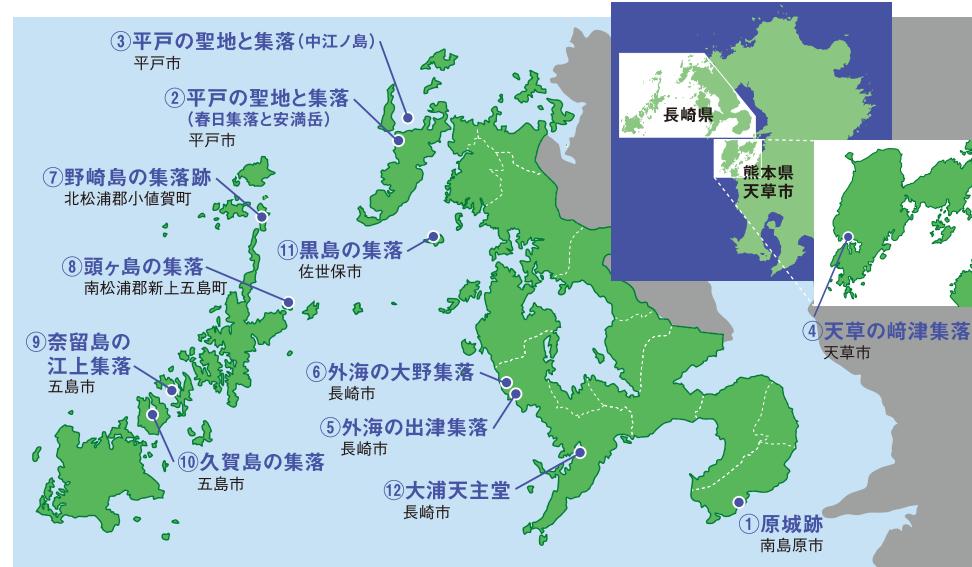
『長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産』の世界遺産としての価値

◎世界でも稀にみる固有の信仰形態

長崎地方の潜伏キリシタンが禁教期に密かに信仰を続ける中で育んだ、宗教に関する独特の文化的伝統を物語る貴重な文化遺産です。17世紀から2世紀を越えて続いた長期にわたる禁教政策の中、潜伏キリシタンによって形成された独特な信仰形態は世界的に稀なものであり、その始まり・形成・終焉のあり方を示す本資産は顕著な普遍的価値を持っています。



『長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産』の構成資産



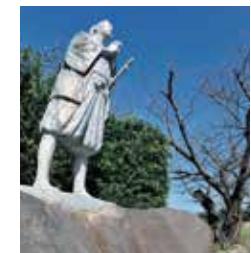
である南島原市の「原城跡」、その関連遺産である「日野江城跡」。人類の記憶として後世に語り継がれる価値を持っています。

国指定史跡 原城跡



◎原城跡全体が禁教初期の物証

禁教初期に島原と天草の潜伏キリシタンが蜂起した「島原・天草一揆」は、幕府に大きな衝撃を与え、その後2世紀を越える海禁体制が確立されるとともに、残された潜伏キリシタンが、密かに自分たち自身で信仰を続けていく契機となりました。また、島原・天草一揆に関係する遺跡や遺物が数多く見つかっている原城跡全体が、禁教初期の物証にもなっています。



これまでの経緯

- 平成19年1月 ユネスコの世界遺産暫定一覧表に登録。
- 平成27年1月 政府において「長崎の教会群」の推薦が正式決定。推薦書をユネスコへ提出。
- 平成28年1月 ユネスコの諮問機関、イコモスからの中間報告において「禁教期に焦点をあてるべき」との意見が出され、翌2月に推薦書の取り下げ。
- 平成28年7月 国の文化審議会で「長崎の教会群」の推薦が候補に選ばれる。
- 平成28年9月 推薦書の顕著な普遍的価値を端的に表すタイトルへ変更。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」へ。
- 平成29年2月 政府において、「長崎の潜伏キリシタン」の推薦が正式決定。推薦書をユネスコへ提出。

平成30年度の世界遺産登録を目指しています。



ここにしかない異文化と癒しの旅

南島原を 楽しもう!

豊かな海と美しい山々に育まれた自然の宝庫の南島原はお出かけでも
魅力がいっぱい!数々の絶景スポットや、家族で楽しめるレジャースポットに、
おいしいグルメや癒しの温泉施設などがあります。

これを読んで南島原を満喫する旅に出かけましょう!



誰もが楽しめる感動体験!

イルカウォッチング

島原半島と天草の間の海域には約300頭の野生のイルカが生息しており、その観測率はなんと99%。太陽に照らされ、きらきらと光る海面をイルカが飛び回る姿はまさにイルカの楽園に迷い込んだよう。イルカをすぐ間近で見る事ができるので、今まで感じた事のないワクワク感と癒しで、子どもから大人まで大人気のクルーズです。



かづさイルカウォッチング

南島原市加津佐町乙251-11 [MAP A-4](#) 6

TEL 0957-87-4640 休 悪天候運休

口之津観光船企業組合

南島原市口之津町丁5771-1 [MAP B-5](#) 7

TEL 0957-86-4433 休 悪天候運休

原城遊漁船組合(原城温泉真砂)

南島原市南有馬町丁133 [MAP D-4](#) 8

TEL 0957-85-3155 休 悪天候運休

¥ 大人(中学生以上):2500円
小学生:1500円 幼児:1000円
※幼児の設定は各社異なるので要確認

所要時間:60~90分

日本最大規模の道の駅

道の駅 みずなし本陣ふかえ

地元の新鮮素材でおもてなしするお食事処、島原半島の特産品が数多く揃ったお土産屋さんなど、飲食・物販・体験等が充実。普賢岳のふもとに位置していて、日本で一番新しい山「平成新山」を一望することが出来、家族連れや修学旅行生などで賑わう。

南島原市深江町丁6077

MAP F-2 9

TEL 0957-72-7222

P バス 22台/乗用車177台

営 8:30~17:00 休 年中無休



土石流災害被害を後世に伝える

土石流被災家屋保存公園



道の駅 みずなし本陣ふかえに隣接し、土石流災害で被害に遭った家屋を後世に伝える為、被災家屋の一部を保存・公開している全国でも珍しい施設。

春と秋はグルメと音楽の祭典!

ありえ蔵めぐり

古くから「庄屋の町」として栄えた南島原市有家町には、酒、味噌、醤油、そうめんの5つの蔵があり、この蔵や町並みを楽しみながらまち歩きを行う。春は新酒の蔵開き、秋には音楽祭のイベントが開催され町が賑わう。

南島原市有家町山川

MAP E-4 10

TEL 0957-82-2032

ありえ蔵のまち保存会(吉田屋)



火山災害の実態を伝える

大野木場砂防みらい館



館内では普賢岳災害の被災状況を見る事ができ、展望所からは火山を間近で監視し、世界初の無人化施工技術を駆使した火山・砂防の状況を一望する事ができる。また、隣には平成3年の普賢岳の大規模火碎流による熱風で被災した、旧大野木場小学校被災校舎が当時のまま保存してあり見学できる。

南島原市深江町戊2100-1

MAP E-2 11

TEL 0957-72-2499

P あり(大型バスも可)

営 9:00~16:30

休 年始年末(12月29日~1月3日)

¥ 無料



雲仙火山誕生の痕跡が残る

龍石海岸



島原半島の中央にそびえる雲仙火山が、最初に噴出したとされる50万年前の地層を観察することができ、雲仙火山の成長の様子を教えてくれる。

南島原市西有家町龍石

MAP D-4 12

TEL 0957-65-5540

(島原半島ジオパーク協議会)



島原半島ジオパークって知っていますか?

ジオパークは、美しい自然景観や学術的価値を持つ自然遺産を用いて、その土地や地球の成り立ちを知り、それらと私たちとの関わりを楽しく正しく学び、感じができる自然公園です。よく似たしきみに、国立公園や国定公園などがあります。

島原半島ジオパークの特徴とは?

島原半島の中心には、日本の中でも有数の活火山である雲仙岳がそびえています。そこに住む人々は、昔から繰り返し起きていた火山の噴火と共に存し、自然からの恵みを生活の中に活かしてきたことが特徴です。このことを評価され世界ジオパークに認定されています。



南島原の人気の温泉施設

豪華バイキングが自慢

雲仙みかどホテル



銘木をふんだんに取り入れた風情ある館内で、国産牛、ボリューム満点のカニ、新鮮な海の幸をはじめ、充実のデザートまで楽しめる自慢のバイキングがある。また、有明海を見渡せる「空中露天風呂」では、癒しのひとときを過ごすことができる。

南島原市深江町甲 5292-2 **MAP E-2** 13

TEL 0957-72-5420 Pあり

営 チェックイン15:30~24:00 休 年中無休

海と山の幸が楽しめる

口之津温泉 しらはまビーチホテル



白浜海水浴場が隣接、日帰り入浴も可能で、ゆったり過ごせる宿。宿の眼下には美しい海が広がり、潮の香りと波の音がより旅気分を盛り立ててくれる。南島原の四季の海と山の幸を盛り込んだ、料理長自慢の創作会席が楽しめる。

南島原市口之津町甲2829-1 **MAP A-5** 15

TEL 0957-86-3030 Pあり

営 チェックイン15:00~23:00 休 年中無休

全室オーシャンビュー

原城温泉真砂



美しい雲仙の山並みや有明海に広がる天草島の山並みが一望できる大浴場を備え、サウナ・打たせ湯などのほか、休憩室、研修室などの設備も充実。3階建ての宿泊棟には、客室14室、定員50名収容可能で、全客室からは、大浴場同様の美しい景色が一望できる。

南島原市南有馬町丁133 **MAP D-4** 14

TEL 0957-85-3155 Pあり

営 チェックイン15:00~24:00 休 年中無休

美肌を作るなめらかな湯

須川観光ホテル

40度のアルカリ温泉は神経痛・リュウマチに効き、特になめらかな泉質は肌を整え美肌を作ると言われる。

長崎県南島原市西有家町引無田 **MAP D-4**

TEL 0957-82-3967 Pあり

営 チェックイン16:00~21:00 休 年中無休

人気の家族風呂もあり

布津福祉センター (湯楽里)

島原湾を望む高台に建ち、自然に囲まれた温泉施設。湯は保温効果が高く、湯冷めしにくいと評判が高い。

長崎県南島原市布津町乙470 **MAP F-3**

TEL 0957-72-7212 Pあり 営 9:30~21:00

休 偶数月の第4火曜日(1月1日は営業)



白砂青松で美しい人気の海水浴場

前浜海水浴場

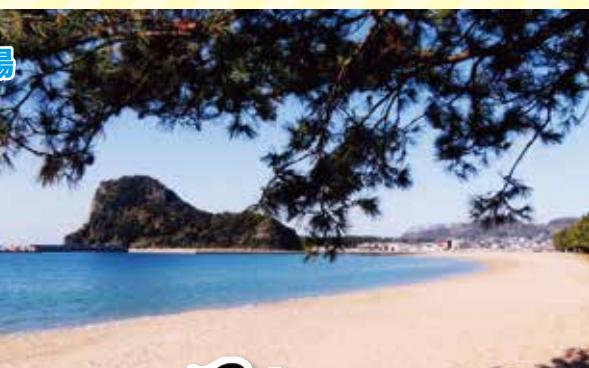
白砂青松で美しい海水浴場。澄んだ海に、遠浅の白い砂浜、涼しげな松林と美しい自然環境に恵まれおり、シーズンになると、市営栈敷・売店などがオープンし、隣接してパンガロー村がある。また、近くにある加津佐B&G海洋センターでは、マリンスポーツを楽しむことができる。

南島原市加津佐町乙
2820-1外

MAP A-4 16

TEL 0957-73-6632

(南島原市商工観光課)



「日本の名松100選」

野田浜海水浴場

「21世紀に引きつぎたい日本の名松100選」に選ばれた松林がある海水浴場。約2キロメートルにわたる白砂の砂浜とともに昔ながらの美しい日本の浜辺の風景を楽しむことができる。近くにある国指定天然記念物の「岩戸山樹叢」は必見。

南島原市加津佐町乙468-1外

MAP A-4 17

TEL 0957-73-6632

(南島原市商工観光課)



「快水浴場百選」

白浜海水浴場

環境省の「快水浴場百選」に選定された紺碧の海と白砂青松が美しい海水浴場。夕暮れ時は長崎半島に沈む夕日がしばらく、しらはまビーチホテルが併設している。松林にはキャンプ場もあり、海水浴シーズン中は賑わう。

南島原市口之津町甲2829-3地先

MAP A-5 18

TEL 0957-73-6632 (南島原市商工観光課)



緑の丘で快適なアウトドアを満喫

エコ・パーク論所原

オートキャンプ場があり農業体験ができる自然・宿泊体験施設。ケビン5棟、オートキャンプサイト25区画があり、人気の乗馬や動物へのえさやり体験の他、季節に応じた様々な体験ができる。またカフェレストランや農産品の販売も行っており、家族連れにも人気。

南島原市北有馬町丙4731-2 **MAP C-2** 19

TEL 0957-65-7056

営 8:00~17:00 休 年末年始(12/29~1/3)



規模・水量ともに長崎県一

戸ノ隅の滝

長崎観光百選の一つで、地域にも愛されるこの滝は、初夏に開催される滝まつりが風物詩となっている。規模・水量とも長崎県一といわれており、マイナスイオンが滝全体に充満し、訪れた方をリフレッシュさせてくれる。

南島原市西有馬町長野名3809-1
(戸ノ隅公園)

MAP D-3 21

TEL 0957-65-6333

(南島原ひまわり観光協会)



南島原を眺望できる絶景スポット

俵石展望所

九十九島秩父ヶ浦公園、南島原を眺望できる絶景スポットで、付近は、常緑の松、杉、桧や四季おりおりに風情を見せる楓、つづじ、萩等の草木が色とりどりに美しい。

南島原市有家町尾上4193-105 **MAP E-2** 22

TEL 0957-65-6333(南島原ひまわり観光協会)

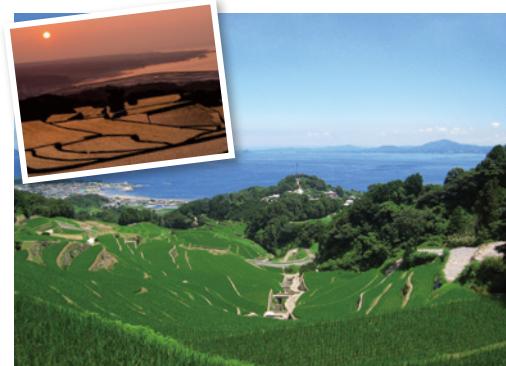


「日本の棚田百選」の棚田

谷水棚田

谷水棚田は第5回美しい日本のむらコンテストにおいて農林水産大臣賞を受賞。また、平成11年には、農林水産省の「日本の棚田百選」に認められた美しい棚田。

南島原市南有馬町白木野 **MAP C-4** 23
TEL 0957-65-6333
(南島原ひまわり観光協会)



海と山に囲まれた自然豊かなキャンプ場

かづさオートキャンプ場



海辺に面したオートサイトのみのキャンプ場。サイトは大型テントとタープを張っても十分な広さを確保しており、海水浴や自然散策が楽しめる。

南島原市加津佐町岩戸乙430

MAP A-4 24

TEL 0957-73-6632
(南島原市商工観光課)

¥ 入場料※利用日の3か月前から予約可
サイト使用料(1区画)2000円
大人(高校生以上) 500円
子供(小・中学生) 250円



通称「岸 信介岩」

両子岩



150万年前に噴出した国崎安山岩による土石流堆積物が、波の浸食を受け、人の頭のような形になったもの。通称「岸 信介岩」とも呼ばれている。

南島原市加津佐町津波見

MAP A-3 25

TEL 0957-65-5540
(島原半島ジオパーク協議会)

口之津の人々が遺した貴重な歴史的遺産を展示

口之津歴史民俗資料館・海の資料館

1899年(明治32)年に建てかえられた口之津町唯一の明治洋風建築である旧長崎税関口之津支庁(県指定有形文化財)を活用した資料館。今から約450年前、キリスト教が伝来した地、世界の貿易港として繁栄した地、日本一船員が多い街として賑わいを見せた、海と口之津港の歴史を示す資料を多数展示している。



「西望生誕の家」

西望公園・記念館

長崎の平和祈念像を手がけた南島原市出身の彫刻家・北村西望の生家が記念館となっており、館内には師の作品である彫刻や書等60点を展示。屋外にも13点の作品が展示しており、4分の1サイズの「平和祈念像」も見る事が出来る。



口之津歴史民俗資料館及び西望記念館では、団体割引料金がございます

※団体割引は20名以上からとなります。

団体彩金:一般(大人)150円(70円)／高校生100円(50円)／小・中学生 70円(30円)

※身体障害者手帳、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、受付でご提示いただければ()内の料金となります。

田舎に泊まろう!

南島原民泊体験

南島原の民泊では、お客様を“家族の一員”としてお迎えしています。受入家庭の家族と一緒に農林漁業体験や地元の旬な食材を使って食事作りを行いませんか?過ごし方はそれぞれの家庭で異なりますが、その家ならではの貴重な体験がいい思い出となります。



農林漁業
体験

田舎体験

ふれあい



民泊の過ごし方(一例)

- | | |
|-------------|--|
| 1
日
目 | 14:00 待合せ
宿泊する民家に到着
15:00 民泊先の家業(農林業)体験
17:30 夕食づくり、夕食、後片づけ
入浴、団らん
22:00 就寝 |
| 2
日
目 | 6:30 起床、朝食づくり、朝食、後片づけ
8:00 宿泊先の民家を出発 |

体験カレンダー(一例)

春	じゃがいもや 苺の収穫 体験等	夏	磯遊び、夏野菜 の収穫 体験等
秋	みかんの収穫、 稲刈り 体験等	冬	レタスの 収穫 体験等
通年			魚釣り体験やまき割り体験など

(一社)南島原ひまわり観光協会 TEL 0957-65-6333

お問い合わせ
お申し込みは

南島原ひまわり観光協会のサイトより
申し込み用紙がダウンロードできます。

南島原ひまわり観光協会 民泊

検索

民泊だけじゃない!南島原だからできる楽しい体験!

島原手延そうめん 大引き体験

そうめんの大引き体験と
作ったそうめんを試食

有限会社ふるせ

TEL 0957-62-0655
(一般社団法人島原半島
観光連盟)

¥ 1人1,500円
※日曜祝日・お盆
期間はお休み
※電話にて要予約



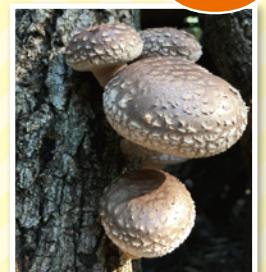
しいたけ工場見学 & 収穫体験

菌床椎茸の工場内
見学と収穫体験

サンエスファーム

TEL 0120-41-3846
(サンエスファーム)

¥ 1人1,000円
※元旦以外は
年中無休
※電話にて要予約





ようこそ!九州オルレへ

「オルレ」は韓国・済州島から始まったもので、もともとは済州の言葉で「通りから家に通じる狭い路地」という意味です。

現在では、トレッキングコースの総称として使われています。

オルレの魅力は、海岸や山などを五感で感じ、自分のペースでゆっくりとコースを楽しむところにあります。



南島原コース

距離 : 10.5km
所要時間 : 3~4時間
難易度 : 中級

歩き方のルール

- ◎カンセ(馬)からスタート
道に沿っていくつか目印があるので、カンセ(馬)の頭の方向に進みましょう。
- ◎リボンに沿って
木の枝などに結んだリボンが見えてきます。リボンを探して進みましょう。
- ◎分岐点には矢印が
方向が変わる時などに、木製の矢印や石などにペイントされた矢印があります。青が正方向、赤は逆方向です。

オルレのルール

- ①民家の庭にみだりに入らない。
- ②人や個人のものを撮影するときは同意をもらう。
- ③ゴミは必ず持ち帰る。
- ④道沿いの農作物を勝手に採らない。
- ⑤道端に咲いている花や木の枝を採らない。
- ⑥民家付近等で大声で叫んだり、騒いだりしない。
- ⑦次に訪れるのために、リボンを持ち帰らない。
- ⑧道案内の看板にはさわらない。
- ⑨未舗装の道は、決まった経路を通る。
- ⑩風景を楽しみながらゆっくりと歩く。
- ⑪車道を歩くときは、車に気をつけて歩く。
- ⑫コースから外れた急傾斜地等での危険な行動は控える。
- ⑬途中出会う旅行者や地元住民の方々と笑顔で挨拶を交わす。



スタンプ設置場所

口之津港フェリーターミナル
(夏季5:30~21:20、冬季6:00~21:20)

無料休憩所(6.4km地点)
(日の出から日の入りまで)

口之津歴史民俗資料館
(9:00~17:00休館日:月曜日及び12/29~1/3)



凡 例	
■ 案内所	寺院
■ 食事処	神社
■ 宿泊施設	警察署
■ 郵便局	ガリソンスタンプ
■ 銀行	温泉
■ 学校	市役所
■ コンビニ	バス停
■ 駐車場	国道
■ トイレ	主な県道
■ 車イス可トイレ	



※詳しくはスポーツ用品店やアウトドアショップでお尋ねください。

おいしい 南島原



minami shimabara

自然豊かな南島原市は、おいしい素材もふんだんに採れる食の宝庫!

農産物や水産品、そして島原手延そうめんなどたくさんの「おいしい」に恵まれたまちです。

掲載グルメについてのお問い合わせは
南島原市企画振興部商工観光課
TEL 0957-73-6632まで



そうめん鉢

キリストン文化の象徴である花クルスを描いた波佐見焼の器に、「島原手延そうめん」と地元食材を使った各店舗オリジナルそうめん料理を堪能できます。

色々なアレンジそうめんが楽しめる!



ろくべえ

約230年前の普賢岳大噴火が起った際、さつまいもを原料に非常食として考案され、飢えをしのいだとされる郷土料理です。



まっかな三兄弟

日本三大潮流に数えられる早崎瀬戸で捕れた地元の特産物である「早崎瀬戸あらかぶ」「伊勢えび」「鯛」を、その色から『まっかな三兄弟』と称し、それを使った料理を市内の飲食店で提供しています。



あらかぶ



鯛



伊勢えび

南島原自慢の
贅沢海の幸!



南蛮コロッケ

じゃがいもは南蛮船に乗って口之津港に入ってきたのが始まりという説もあります。全国有数の産地である「じゃがいも」を使ったグルメプロジェクト。おやつ感覚のものから定食までバリエーション豊富です。





いちご

南島原市は温暖で日当たりもよく、いちごの栽培に適した地域です。「さちのか」、「ゆめのか」など種類も豊富で糖度と酸味のバランスのとれた味が特徴です。



メロン

ミネラルが豊富な雲仙山麓の水系を使って育ったメロンは、細やかな温度と湿度管理により香りが良く、糖度も高いのが特徴です。

梨

南島原市は年間の日照時間が長く、温暖な気候を活かして梨が栽培され、7月～10月にかけて「幸水」、「豊水」、「新高」などの品種が収穫されています。



みかん

長崎県の中でも有数のみかん産地である南島原市では、「早生みかん」や「温州みかん」をはじめ、ネーブルやデコポンなど多くの種類の柑橘類が収穫されています。



懐かしさもある
おすすめの
南島原名物!



とら巻

表面にざらめのような細かい砂糖をまぶしている、ふんわりとしたカステラ生地で練り餡を巻きあげた南島原の昔ながらのお菓子です。



レモンケーキ

爽やかなレモン風味のチョコがコートされている、しっとりした口溶けのよいケーキ。ほどよい甘さでボリュームもある人気のケーキです。



カステラ

南島原をはじめ、長崎と言えばカステラという位、県を代表する名菓。ポルトガルから伝わった南蛮菓子を元に発展したしっとり甘いお菓子で、お土産にもピッタリです。



ひょっつる

ワカメの葉をゼリー状に溶かして細めんに加工したヘルシー麺。タレをかけてシンプルに食べるのが一般的ですが、スープやサラダなどに使用してもおいしくいただけます。



くるまえび

プリッとした食感とキュッと身が引き締まり、甘さが自慢のくるまえびです。お刺身で、焼いて、揚げて、色々おいしいをお楽しみいただけます。

クセになる
不思議な食感!



吉田屋 純米吟醸酒 はね木搾り

撥ね木搾り(はねぎしづり)という技法で造られており、機械搾りと異なり完全に絞りきらないことで、嫌な味を絞らず、純な味わいのお酒です。

TEL 0957-82-2032



久保酒造 麦焼酎 青一髪 (せいいつぱつ)

大麦100%。3年以上熟成貯蔵させた味は、のびやかにして芳醇です。ほんのりした甘みと独特な風味が口に広がります。

TEL 0957-86-2004



浦川酒造 清酒 時代の酒

スッキリした口当たりとさわやかな味と香りがあります。雲仙山系の清らかな伏流水を仕込水として、伝統に磨かれた技で造られた清酒。

TEL 0957-82-2030



南島原どぶろく

- ◎夜のよし TEL 0957-87-2366
- ◎原城の宴 TEL 0957-82-0107
- ◎むかし恋思夜 TEL 0957-72-4611

「どぶろく特区」に認定されている南島原市で作られる自慢のどぶろく。市内で生産されたお米と各製造所こだわりの製法で造られています。

あなたに見せたい、季節ごとの感動体験がいっぱいです。

春 Spring



原城一揆祭り



戸ノ隅公園滝祭り

原城一揆祭り

原城跡で3万7千人を超える殉難者の追悼と原城跡を顕彰するイベント。追悼行列や追悼式典などが行われ、夜には原城跡周辺にキャンドルが並べられ、炎の灯りに包まれた『一夜城』は観客を幽玄な世界にいざなう。



こんびら公園祭

- こんびら公園祭
(春と秋の年2回開催)
- 自然と遊ぼう
- 戸ノ隅公園滝祭り
- 南島原市桜まつり



南島原市桜まつり

秋 Autumn

みそ五郎まつり

南島原市の太鼓伝説の「みそ五郎」。みそ五郎パレード・そうめん試食会にそうめん造形物展、餅まき、海産物販売・カラオケのど自慢大会など盛りだくさん。



夢・手づくり ふれあい祭り

地元の農水産物の即売会や魚のつかみ取りのほか、伝統芸能や園児・児童による踊り、「お楽しみ抽選会」などが催される。

- 鯛釣り大会
- こんびら公園祭
(春と秋の年2回開催)



深江町産業まつり

特産品のクルマエビ・長崎牛・ろくべえなどの試食コーナー・特産物がお手ごろな価格で購入できる。「ろくべえ」大食い大会なども行われる。



夏 Summer

マリンフェスタinくちのつ

南蛮船来航の地、口之津は歴史のある港町として「海の日」を祝ってイベントを開催している。ペーロン大会やイルカウォッチングに加え、夜には2600発の盛大な花火で盛り上がる。



ありえ浜んこら祭り

「浜んこら」とは、浜辺という意味の方言で、祭りでは市の特産であるそうめんの試食や砂浜でのソーラン節の披露が行われる。夜には精霊燈と精霊船の明かりで会場は幻想的に彩られ、フィナーレには大迫力の2尺玉の花火が大輪の花を咲かせる。



- 加津佐町夏越祭
- 西有家夏越祭り
- ありえ夏越まつり
- 加津佐町花火大会



活き生きサマー フェスタinふつ

市内各地の和太鼓チームがこんびら公園に集結し、勇壮な演奏による暑払い・邪気払いが行われる。祭りの締めくくりには花火が打ち上げられ、夏の夜空を彩る。

冬 Winter



フェスティビタスナタリス

キリストian時代のクリスマスを再現したお祭り「フェスティビタスナタリス」。イベントの目玉は、400年前に日野江の城下町を練り歩いたクリスマス大行列を再現した「南蛮行列」。付近一帯1600mの街路樹に施されたイルミネーションで幻想的な光と空間に包まれる。

交通ガイド ACCESS GUIDE

◎JR・バス



◎マイカー



◎飛行機・バス



◎公共交通機関問合せ先

島原鉄道・バス	0957-62-2231	有明フェリー 多比良営業所	0957-78-2100
やまと海運 島原港営業所	0957-64-1515	熊本フェリー 島原支店	0957-65-0701
九商フェリー 島原港窓口	0957-62-3246	島鉄フェリー 口之津港	0957-86-2165

◎南島原市内タクシー

宮崎タクシー	深江町	0957-72-2057	橋タクシー	北有馬町	0957-84-2099
三潮タクシー	布津町	0957-72-2209	有馬タクシー	北有馬町	0957-84-2029
平成観光タクシー	有家町	0957-82-1011	原城交通タクシー	南有馬町	0957-85-2103
有家タクシー	有家町	0957-82-2001	本多觀光タクシー	口之津町	0957-86-2100
三潮タクシー	有家町	0957-82-2814	南島原交通	加津佐町	0957-87-3930
須川タクシー	西有家町	0957-82-2009			

◎南島原市宿泊施設

雲仙みどりホテル本館	0957-72-5420	口之津温泉しらはまビーチホテル	0957-86-3030
深江町甲5292-2		口之津町甲2829-1	
ザ・マーキーズ	0957-72-2031	民宿まつお	0957-86-3944
深江町丙1760		口之津町丁158	
島原カントリー倶楽部/ハウスロッジ	0957-72-4444	ペンション隣のたこちゃん	0957-86-3883
深江町丙3987		口之津町丁5846-2	
潮湯旅館	0957-82-3121	雲仙館	0957-87-2052
西有家町須川1242		加津佐町乙2817-1	
須川観光ホテル	0957-82-3967	ときわ屋旅館	0957-87-2013
西有家町須川1100-38		加津佐町乙2710	
諏訪亭	0957-84-2215	民宿太陽	0957-87-4964
北有馬町乙1767		加津佐町乙2818-1	
エコ・パーク論所原	0957-65-7056	民宿加津佐バンガロー村	0957-87-2964
北有馬町丙4731-1		加津佐町乙430	
原城温泉真砂	0957-85-3155	加津佐オートキャンプ場	0957-73-6632
南有馬町丁133		加津佐町乙130	
旅館城	0957-85-2148	農林漁業体験民泊	0957-65-6333
南有馬町丁170		(南島原ひまわり観光協会)	
		南有馬町乙1395	

